

LaPlaS ラプラス

持続型農業の必需品！

- ✓ 根量不足
- ✓ 食味のばらつき
- ✓ 土壌石灰EC値でPH値が異常
などのトラブル解決に！

微生物由来のLPSによる植物の細根量増加と
免疫力強化で植物の長寿命化と、生育促進。
土壌に溜まったリン酸活用を促します。



ご使用方法

1回の標準使用量：10aあたり1ℓ

ご使用方法：

月に2回を目安に、200～1000倍液を土壌へ
灌水、又は散水します。灌水にに合わせてご使用
ください。



LaPlaS公式サイト



「根」で9割の悩みが解決!?

養分を効率よく吸収する「根」の中
でも、直根ではなく、「細根」を伸ばすこ
とが良い作物づくりに繋がる！

必見

『LaPlaS』ってどういいの？を解説！



YOUTUBE

農業収益増に特化した

井澤商店



作物別のご使用方法一覧

葉面散布での利用や問題解決時その他作物別の詳しい方法はお問合せください。

 水稲	育苗時 2～3回、田植え直後 1回、出穂30日前 1回、出穂10日後 1回。 その他ガス発生時など。						
 根菜類	播種直後1回、本葉3葉時 1回、肥大時 1回、以降収穫まで月2回使用。						
 葉菜類	<table border="1"> <tr> <td>播種栽培</td><td>播種直後1回、本葉3葉時以降収穫前まで2週間おきに使用。</td></tr> <tr> <td>移植栽培</td><td>育苗 播種直後1回、小葉展葉後1回、移植直前 1回。 本畑 定植直後1回、以降 2～3回使用。</td></tr> </table>	播種栽培	播種直後1回、本葉3葉時以降収穫前まで2週間おきに使用。	移植栽培	育苗 播種直後1回、小葉展葉後1回、移植直前 1回。 本畑 定植直後1回、以降 2～3回使用。		
播種栽培	播種直後1回、本葉3葉時以降収穫前まで2週間おきに使用。						
移植栽培	育苗 播種直後1回、小葉展葉後1回、移植直前 1回。 本畑 定植直後1回、以降 2～3回使用。						
 果菜類	<table border="1"> <tr> <td>育苗</td><td>播種直後1回、本葉 3～4葉時 1回、移植直後 1回。</td></tr> <tr> <td>本畑</td><td>定植直後に 1回、以後灌水時に月 2回、定期的に収穫終了 まで使用する。(注意：トマトは 1 番果着果後から施用します。)</td></tr> </table>	育苗	播種直後1回、本葉 3～4葉時 1回、移植直後 1回。	本畑	定植直後に 1回、以後灌水時に月 2回、定期的に収穫終了 まで使用する。(注意：トマトは 1 番果着果後から施用します。)		
育苗	播種直後1回、本葉 3～4葉時 1回、移植直後 1回。						
本畑	定植直後に 1回、以後灌水時に月 2回、定期的に収穫終了 まで使用する。(注意：トマトは 1 番果着果後から施用します。)						
 果樹類	<table border="1"> <tr> <td>新植苗木</td><td>定植直後、株元へ十分散布する。</td></tr> <tr> <td>5～8年樹</td><td>着果直後～収穫までに月 1～2回定期的に散布する。</td></tr> <tr> <td>収穫後</td><td>1回散布する。(樹勢回復)</td></tr> </table>	新植苗木	定植直後、株元へ十分散布する。	5～8年樹	着果直後～収穫までに月 1～2回定期的に散布する。	収穫後	1回散布する。(樹勢回復)
新植苗木	定植直後、株元へ十分散布する。						
5～8年樹	着果直後～収穫までに月 1～2回定期的に散布する。						
収穫後	1回散布する。(樹勢回復)						

ご使用上の注意

ラプラスは農薬ではありません。
ラプラスは農業用微生物資材です。
他の用途に使用しないで下さい。
ラプラスは人畜無害ですが、飲み物で
はありません。

ラプラスは作業上やむを得ない場合に限り、農
薬との併用が可能です。希釈し、散布状態の農
薬に混用して下さい。
お子さまの手の届かない所に保管して下さい。
寒冷地では、冬場は室内に保管して下さい。

容器内には生きた微生物が入っています。
容器内に微生物由来の沈殿物が発生する場
合がありますが、商品に問題ははありません。

販売元

株式会社井澤商店

〒675-1111 兵庫県加古郡稲美町印南 829
TEL 079-495-0019 / FAX 079-495-3017